

平成26年度再資源化預託金等特別会計収支計算書(案)の説明書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

◎金額の表示について:百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値とは一致しない。金額がないものは‘-’、金額はあるが単位未満のものは‘0’で表示している。なお、金額がマイナスの場合は‘△’で表示している。

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

①預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

(1)預託方法別の預託台数

	平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	530万台	461万台	115%	569万台	△39万台	93%
引取時預託(後付預託を除く)	5万台	6万台	90%	6万台	△1万台	86%
合計(A)	536万台	467万台	115%	576万台	△40万台	93%
※引取時預託(後付預託を除く)の年度予算には番号不明被災自動車対応分5万台含む。平成26年度実績は右欄を参照。						
引取時預託(後付預託のみ)(B)	4万台	5万台	86%	5万台	△1万台	77%
預託台数合計(A)+(B)	540万台	472万台	114%	581万台	△41万台	93%

(2)品目別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異
	決算(a)	予算(b)	差異(a)－(b)	決算(c)	(a)－(c)
ASR	6,260円	6,370円	△110円	6,390円	△130円
エアバッグ類	2,120円	2,170円	△50円	2,200円	△80円
フロン類	1,870円	1,960円	△90円	1,970円	△100円
合計	10,250円	10,500円	△250円	10,560円	△310円

(3)品目別の装備率(番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異
	決算(a)	予算(b)	差異(a)－(b)	決算(c)	(a)－(c)
エアバッグ類	99%	98%	1	98%	1
フロン類	99%	99%	0	99%	0

(4)金額

平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)
54,726百万円	48,808百万円	112%	60,439百万円	△5,713百万円	91%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分5百万円含む。平成26年度実績は1百万円。

情報管理預託金預り収入

(1)預託方法別の預託台数

	平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	530万台	461万台	115%	569万台	△39万台	93%
引取時預託	5万台	6万台	90%	6万台	△1万台	86%
合計	536万台	467万台	115%	576万台	△40万台	93%

※引取時預託の予算には番号不明被災自動車対応分5万台含む。

(2)金額

平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)
696百万円	607百万円	115%	748百万円	△52百万円	93%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分0.1百万円含む。平成26年度実績は0.0百万円。

預託金預り収入計

金額

平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)
55,422百万円	49,415百万円	112%	61,187百万円	△5,765百万円	91%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分5百万円含む。平成26年度実績は1百万円。

②特定資産運用収入

再資源化預託金等特定資産運用収入

金額

平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)
11,102百万円	11,271百万円	99%	11,543百万円	△441百万円	96%

【予算との比較】

○主として消費税増税後の反動減が想定より小さかったことから、新車購入時預託台数は予算を大きく上回った。

《新車購入時預託台数実績》

	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
平成26年度予算	90万台	101万台	98万台	172万台	461万台
平成26年度実績	117万台	131万台	124万台	158万台	530万台
平成25年度実績	119万台	136万台	131万台	184万台	569万台

○引取時預託台数(後付預託を除く)は、定常分および番号不明被災自動車ともに予算を下回った。

《引取時預託台数(後付預託を除く)内訳》

	平成26年度		
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)
定常	54,182台	60,000台	90%
番号不明被災自動車(※)	109台	500台	22%
合計	54,291台	60,500台	90%

(※)番号不明被災自動車の予算には上振れリスク分300台を含む

○各品目の平均単価は、今年度予算策定の基とした前年度実績から低下しており、3品目いずれも予算を下回った。

○各品目の装備率は概ね予算通り。

以上の通り予算を下回る要因はあるが、主として新車販売台数の増加により再資源化等預託金預り収入は予算を大きく上回った。

【平成25年度実績との比較】

○新車購入時預託台数は平成25年度実績を下回った。

○各品目の平均単価は平成25年度実績を下回った。

以上を要因として、再資源化等預託金預り収入は平成25年度実績を下回った。

《品目別預託方法別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)》

	平成26年度決算		平成26年度予算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
ASR	6,260円	5,680円	6,380円	5,760円
エアバッグ類	2,120円	2,310円	2,170円	2,300円
フロン類	1,870円	2,120円	1,960円	2,120円
合計	10,250円	10,110円	10,510円	10,180円

《品目別預託方法別の装備率》(番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成26年度決算		平成26年度予算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
エアバッグ類	99%	35%	99%	32%
フロン類	99%	31%	99%	30%

平成25年度決算	
新車購入時預託	引取時預託
6,390円	5,760円
2,200円	2,300円
1,970円	2,120円
10,560円	10,180円

平成25年度決算	
新車購入時預託	引取時預託
98%	33%
99%	30%

【予算との比較】

預託台数合計が予算を大きく上回ったことから、情報管理預託金預り収入も予算を大きく上回った。

【平成25年度実績との比較】

預託台数合計が平成25年度実績を下回ったことから、情報管理預託金預り収入も平成25年度実績を下回った。

《新車購入時・引取特別の預託金預り収入の内訳》

	平成26年度		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
新車購入時預託	54,939百万円	48,873百万円	112%
引取時預託	483百万円	542百万円	89%
合計	55,422百万円	49,415百万円	112%

【予算との比較】

概ね予算通り。

【平成25年度実績との比較】

保有債券残高は前年に比べ増加しているが、新規取得債券の利率が低下したことから、特定資産運用収入は平成25年度実績を下回った。

《保有債券残高実績》

平成26年度末残高	平成25年度末残高
8,946億円	8,808億円

2. 事業活動支出

①預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

(1)品目別の払渡台数

	平成26年度			平成25年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)－(c)	(a)/(c)
ASR	330万台	348万台	95%	333万台	△3万台	99%
エアバッグ類	241万台	237万台	102%	225万台	16万台	107%
フロン類	292万台	302万台	97%	288万台	4万台	101%

※各品目の予算には番号不明被災自動車対応分を含む。内訳と平成26年度実績は右欄を参照。

(2)品目別の平均単価

	平成26年度			平成25年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	差異(a)－(b)		(a)－(c)	
ASR	6,150円	6,190円	△40円	6,180円	△30円	
エアバッグ類	2,280円	2,300円	△20円	2,230円	50円	
フロン類	2,090円	2,090円	0円	2,090円	0円	

(3)金額

平成26年度			平成25年度 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)－(c)	(a)/(c)
31,852百万円	33,306百万円	96%	31,594百万円	257百万円	101%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分7百万円含む。平成26年度実績は5百万円。

情報管理預託金払渡支出

(1)台数

平成26年度			平成25年度 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)－(c)	(a)/(c)
337万台	344万台	98%	340万台	△3万台	99%

※予算には番号不明被災自動車対応分1千台含む。平成26年度実績は右欄を参照。

(2)金額

平成26年度			平成25年度 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)－(c)	(a)/(c)
597百万円	606百万円	99%	548百万円	49百万円	109%

※予算には番号不明被災自動車対応分0.1百万円含む。平成26年度実績は0.3百万円。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成26年度			平成25年度 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)－(c)	(a)/(c)
3,276百万円	3,407百万円	96%	2,837百万円	438百万円	115%

預託金払渡支出計

金額

平成25年度			平成25年度 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)－(c)	(a)/(c)
35,724百万円	37,319百万円	96%	34,980百万円	745百万円	102%

※予算には番号不明被災自動車対応分8百万円含む。平成26年度実績は5百万円。

【予算との比較】

- 引取業者引取台数は予算を若干下回った。
- ASR・フロン類の払渡台数は、引取業者引取台数の減少等により予算を下回った。
- エアバッグ類は、引取業者引取台数が減少したものの、装備率が予算を上回ったこと等により、予算を若干上回った。
- 番号不明被災自動車の払渡台数は、3品目いずれも予算を下回った。
- なお、番号不明被災自動車の払渡の総台数は12,138台(ASR)となり、預託実績総台数12,621台(平成27年3月末時点)の96%が処理された。
- 各品目の平均単価はいずれも概ね予算通り。
- 以上の通り、主として払渡台数が予算を下回ったことにより、再資源化等預託金払渡支出は予算を下回った。

《引取業者引取台数実績》

平成26年度			平成25年度 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)		(a)－(c)	(a)/(c)
333万台	340万台	98%	343万台	△10万台	97%

《引取業者引取台数におけるエアバッグ類・フロン類の装備率実績》

	平成26年度		平成25年度 決算
	決算	年度予算	
エアバッグ類	72%	69%	68%
フロン類	88%	87%	87%

《番号不明被災自動車の品目別払渡台数実績》

	平成26年度		
	決算(a)	年度予算(b) (※2)	(a)/(b)
ASR	613台	840台	73%
エアバッグ類(※1)	445台	720台	62%
フロン類(※1)	322台	600台	54%
情報管理預託金	566台	1,100台	51%

(※1)予算策定時のエアバッグ類及びフロン類の想定装備率
エアバッグ類58%、フロン類27% (平成26年1月までの払渡台数実績より算出)
(※2)予算には上振れリスク分300台を含む

《番号不明被災自動車の払渡台数とエアバッグ類、フロン類装備率の実績推移》

		平成23年度 (11～3月)	平成24 年度	平成25 年度	平成26年度				合計
					1Q	2Q	3Q	4Q	
ASR	払渡 台数	1,724台	6,016台	3,785台	243台	366台	1台	3台	12,138台
エアバッグ類		2,253台	3,704台	830台	303台	90台	51台	1台	7,232台
フロン類		311台	2,479台	117台	7台	194台	116台	5台	3,229台
情報管理預託金		3,449台	6,106台	2,327台	249台	310台	1台	6台	12,448台

エアバッグ類	装備率 (※)	68%	55%	44%	38%	51%	25%	17%	58%
フロン類		36%	21%	16%	0%	0%	0%	0%	26%

(※)装備率は引取業者引取時における装備率である為、払渡までに数か月のタイムラグが生じる

【平成25年度実績との比較】

再資源化等預託金払渡支出は平成25年度実績並みとなった。

【予算との比較】

- 情報管理預託金払渡台数は、予算を若干下回った。
- 払渡の1台当たりの単価の比率は概ね予算通り。

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台当たり単価	平成26年度決算		平成26年度予算		平成25年度決算	
	払渡台数	比率	払渡台数	比率	払渡台数	比率
130円	178万台	53%	186万台	54%	234万台	69%
230円	159万台	47%	158万台	46%	106万台	31%
合計	337万台	100%	344万台	100%	340万台	100%

以上を要因として、情報管理預託金払渡支出は、概ね予算通りとなった。

【平成25年度実績との比較】

- 払渡台数は平成25年度実績並みとなった。
- 単価230円の払渡台数の比率が平成25年度実績を大きく上回った。
- 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出は平成25年度実績を上回った。

【予算との比較】

利息を付与する払渡台数が予算を下回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出も予算を下回った。

《未払再資源化預託金等利息支払支出の内訳》

	平成26年度		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
再資源化等預託金払渡支出に付す利息支払支出	3,218百万円	3,348百万円	96%
情報管理預託金払渡支出に付す利息支払支出	58百万円	59百万円	99%
合計	3,276百万円	3,407百万円	96%

【平成25年度実績との比較】

1台当たりの利息単価が平成25年度実績を上回った(ASR利息単価実績:平成25年度555円→平成26年度630円)ことから、未払再資源化預託金等利息支払支出は平成25年度実績を大きく上回った。

《各年度の利率》

平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%	1.299%	1.236%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

②預託金輸出返還支出

再資源化預託金等輸出返還支出

(1)台数

平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)
150万台	120万台	125%	133万台	17万台	113%

(2)平均単価

平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異
決算(a)	予算(b)	差異(a)－(b)	決算(c)	(a)－(c)
11,420円	11,270円	150円	11,250円	170円

(3)金額

平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)
17,127百万円	13,519百万円	127%	14,982百万円	2,145百万円	114%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)
1,515百万円	1,254百万円	121%	1,187百万円	328百万円	128%

【予算との比較】

- 中古車輸出が想定よりも増加したことから、輸出返還台数は予算を大きく上回った。
○輸出返還平均単価は予算を上回った。
以上の通り、主として輸出返還台数の増加により再資源化預託金等輸出返還支出は予算を大きく上回った。

《輸出返還台数実績》

	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
平成26年度予算	30万台	30万台	30万台	30万台	120万台
平成26年度実績	36万台	38万台	36万台	40万台	150万台
平成25年度実績	29万台	34万台	34万台	36万台	133万台

【平成25年度実績との比較】

- 輸出返還台数は、平成25年度を大きく上回った。
○輸出返還平均単価は平成25年度実績を上回った。
以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は平成25年度実績を大きく上回った。

【参考】輸出返還平均単価の推移

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
9,720円	10,470円	10,760円	10,760円	11,140円	11,190円	11,170円	11,250円	11,420円

【予算との比較】

- 利息を付与する輸出返還台数が予算を上回ったことから、未払再資源化預託金等利息支払支出は予算を大きく上回った。

《預託年度別の輸出返還台数実績》

預託年度	平成26年度		
	決算(a)	年度予算(b)	(a)/(b)
平成16年度	11万台	14万台	84%
平成17年度	47万台	42万台	110%
平成18年度	39万台	28万台	140%
平成19年度	16万台	15万台	106%
平成20年度	9万台	8万台	112%
平成21年度	10万台	5万台	188%
平成22年度	7万台	4万台	178%
平成23年度	5万台	1.6万台	345%
平成24年度	2.5万台	1.0万台	258%
平成25年度	1.9万台	1.0万台	200%
平成26年度	1.7万台	0.6万台	288%
合計	150万台	120万台	125%

- (※)利息は預託年度に応じて複利計算される。
(※)なお、当年度預託の自動車の当年度輸出返還には利息は付されない。

《利息が付された輸出返還1台当たりの利息単価の実績》

	平成26年度			平成25年度	
	決算(a)	予算(b)	差異(a)－(b)	決算(c)	決算対前年度差異(a)－(c)
利息単価	1,022円	1,050円	△29円	896円	126円

【平成25年度実績との比較】

- 利息を付与する輸出返還台数、および1台あたりの利息単価が平成25年度実績を上回った(利息単価実績：896円→1,022円)ことから、未払再資源化預託金等利息支払支出は平成25年度実績を大きく上回った。

《各年度の利率》

平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%	1.299%	1.236%

- (※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金輸出返還支出計

金額

平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)
18,642百万円	14,773百万円	126%	16,169百万円	2,473百万円	115%

③他会計への繰入金支出 承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出 金額 <table><tr><th colspan="3">平成26年度</th><th>平成25年度</th><th colspan="2">決算対前年度差異</th></tr><tr><th>決算(a)</th><th>予算(b)※</th><th>(a)/(b)</th><th>決算(c)</th><th>(a)－(c)</th><th>(a)/(c)</th></tr><tr><td>140百万円</td><td>144百万円</td><td>97%</td><td>312百万円</td><td>△172百万円</td><td>45%</td></tr></table> <table><tr><th>当初予算(d)※</th><th>(a)/(d)</th></tr><tr><td>159百万円</td><td>88%</td></tr></table> ※会計規程は、代表理事の承認を得て科目区分の大科目中の中科目間において流用することができるとしていることから、本規定に基づき予算の流用を行った。					平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異		決算(a)	予算(b)※	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)	140百万円	144百万円	97%	312百万円	△172百万円	45%	当初予算(d)※	(a)/(d)	159百万円	88%	《出えん等先の内訳》 <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">出えん等額(※)</th></tr><tr><th>平成26年度</th><th>平成25年度</th></tr><tr><td>資金管理法人</td><td>2百万円</td><td>121百万円</td></tr><tr><td>指定再資源化機関</td><td>152百万円</td><td>152百万円</td></tr><tr><td>情報管理センター</td><td>－</td><td>67百万円</td></tr><tr><td>合計</td><td>154百万円</td><td>340百万円</td></tr></table> (※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額 《使途別内訳》 <table><tr><th rowspan="2">使途別内訳</th><th rowspan="2">出えん等先</th><th colspan="3">出えん等額(※)</th></tr><tr><th>平成26年度 実績(a)</th><th>年度予算(b)</th><th>(a)/(b)</th></tr><tr><td>離島対策等支援事業費用</td><td>指定再資源化機関</td><td>152百万円</td><td>152百万円</td><td>100%</td></tr><tr><td>番号不明被災自動車対応費用</td><td>資金管理法人</td><td>2百万円</td><td>7百万円</td><td>36%</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>154百万円</td><td>159百万円</td><td>97%</td></tr></table> (※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額 ○番号不明被災自動車対応として、平成26年2月から11月までに発生した257台分(予算700台)の2百万円について、3月に出えん等を行った。 【予算との比較】 ○発生台数が予算台数を下回ったため、番号不明被災自動車対応費用は予算を大きく下回った。 以上の要因から、他会計への繰入金支出は、予算を若干下回った。						出えん等額(※)		平成26年度	平成25年度	資金管理法人	2百万円	121百万円	指定再資源化機関	152百万円	152百万円	情報管理センター	－	67百万円	合計	154百万円	340百万円	使途別内訳	出えん等先	出えん等額(※)			平成26年度 実績(a)	年度予算(b)	(a)/(b)	離島対策等支援事業費用	指定再資源化機関	152百万円	152百万円	100%	番号不明被災自動車対応費用	資金管理法人	2百万円	7百万円	36%	合計		154百万円	159百万円	97%
平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異																																																																			
決算(a)	予算(b)※	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)																																																																		
140百万円	144百万円	97%	312百万円	△172百万円	45%																																																																		
当初予算(d)※	(a)/(d)																																																																						
159百万円	88%																																																																						
	出えん等額(※)																																																																						
	平成26年度	平成25年度																																																																					
資金管理法人	2百万円	121百万円																																																																					
指定再資源化機関	152百万円	152百万円																																																																					
情報管理センター	－	67百万円																																																																					
合計	154百万円	340百万円																																																																					
使途別内訳	出えん等先	出えん等額(※)																																																																					
		平成26年度 実績(a)	年度予算(b)	(a)/(b)																																																																			
離島対策等支援事業費用	指定再資源化機関	152百万円	152百万円	100%																																																																			
番号不明被災自動車対応費用	資金管理法人	2百万円	7百万円	36%																																																																			
合計		154百万円	159百万円	97%																																																																			
未払再資源化預託金等利息支払支出 金額 <table><tr><th colspan="3">平成26年度</th><th>平成25年度</th><th colspan="2">決算対前年度差異</th></tr><tr><th>決算(a)</th><th>予算(b)※</th><th>(a)/(b)</th><th>決算(c)</th><th>(a)－(c)</th><th>(a)/(c)</th></tr><tr><td>14百万円</td><td>14百万円</td><td>100%</td><td>28百万円</td><td>△14百万円</td><td>51%</td></tr></table> <table><tr><th>当初予算(d)</th></tr><tr><td>－</td></tr></table> ※会計規程は、代表理事の承認を得て科目区分の大科目中の中科目間において流用することができるとしていることから、本規定に基づき予算の流用を行った。					平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異		決算(a)	予算(b)※	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)	14百万円	14百万円	100%	28百万円	△14百万円	51%	当初予算(d)	－																																															
平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異																																																																			
決算(a)	予算(b)※	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)																																																																		
14百万円	14百万円	100%	28百万円	△14百万円	51%																																																																		
当初予算(d)																																																																							
－																																																																							
他会計への繰入金支出計 金額 <table><tr><th colspan="3">平成26年度</th><th>平成25年度</th><th colspan="2">決算対前年度差異</th></tr><tr><th>決算(a)</th><th>予算(b)</th><th>(a)/(b)</th><th>決算(c)</th><th>(a)－(c)</th><th>(a)/(c)</th></tr><tr><td>154百万円</td><td>159百万円</td><td>97%</td><td>340百万円</td><td>△185百万円</td><td>45%</td></tr></table> ※予算には番号不明被災自動車対応分7百万円含む。平成26年度実績は、右欄を参照。					平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異		決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)	154百万円	159百万円	97%	340百万円	△185百万円	45%																																																	
平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異																																																																			
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)																																																																		
154百万円	159百万円	97%	340百万円	△185百万円	45%																																																																		

Ⅱ 投資活動収支の部						
1. 投資活動収入				【予算との比較】 主として預託金輸出返還支出の出金額が予算を上回ったため、特定資産取崩収入は予算を上回った。		
①特定資産取崩収入				【平成25年度実績との比較】 主として預託金払渡支出及び預託金輸出返還支出の出金額が平成25年度実績を上回ったため、特定資産取崩収入は平成25年度実績を上回った。		
再資源化預託金等特定資産取崩収入						
金額						
平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異		
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)	
54,272百万円	52,378百万円	104%	51,232百万円	3,040百万円	106%	
※予算には番号不明被災自動車対応分14百万円含む。平成26年度実績は8百万円。						
2. 投資活動支出				【予算との比較】 主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が予算を上回ったため、特定資産取得支出は予算を上回った。		
①特定資産取得支出				【平成25年度実績との比較】 主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が平成25年度実績を下回ったため、特定資産取得支出は平成25年度実績を下回った。		
再資源化預託金等特定資産組入支出						
金額						
平成26年度			平成25年度	決算対前年度差異		
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)－(c)	(a)/(c)	
67,741百万円	62,013百万円	109%	71,680百万円	△3,938百万円	95%	
※予算には番号不明被災自動車対応分7百万円含む。平成26年度実績は1百万円。						